

米国市場は悪材料の発表も買い戻しが入り大幅高

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

旅行関連銘柄は一休み

昨日の東京市場では、9月の米CPI発表を控えて日経平均は前日比▼159円(▼0.6%)の2万6237円と4営業日続落で終えた。業種別騰落率では、鉱業(前日比+0.9%)、ゴム(同+0.3%)、海運(同+0.3%)が上昇率の上位、空運(同▼2.8%)、サービス(同▼1.7%)、ガス(同▼1.4%)が下位であった。個別銘柄では、前日に通期業績予想の上方修正と自社株買いの発表をしたトレジャーファクトリーが前日比+23.6%の上昇となって上場来高値を更新、同じく前日に発表された決算内容と自社株買いが好感された久光製薬が同+13.7%の大幅高となった。一部メディアから2.8兆円で非公開化と報道された東芝も前日比+7.3%と高い。一方で、直近の相場で賑わっていた、JAL(前日比▼2.8%)、ANAホールディングス(同▼2.8%)、京王電鉄(同▼2.7%)など旅行関連銘柄が売られた。

大幅反発

現地13日の米国市場では、NYダウは前日比+827ドル(+2.8%)の3万38ドルと6営業日ぶりに終値で3万ドルを回復して終了、ナスダックも同+232ポイント(+2.2%)の1万649ポイントと大幅高で終えた。発表された9月のCPIは市場予想を上回る伸びであったことから金利が上昇、寄り付きはNYダウ、ナスダックともに大きく下落してのスタートであったが、その後は買い戻しが入りプラスに転じ、その後は上げ幅を拡大させた。悪材料が出た中での株式の大幅リバウンドは、空売り勢を中心にイベント通過によるポジション解消が要因とみられている。個別銘柄では、直近に大きく売り込まれていたエヌビディア(前日比+4.0%)、クアルコム(同+3.8%)、アプライドマテリアルズ(同+4.4%)など半導体関連銘柄が大きく反発、SOX指数は前日比+2.9%の上昇であった。S&Pセクター別では金融が値上がり率のトップとなり、JPモルガンチェース(前日比+5.5%)、シティグループ(同+5.1%)など金融株が高い。WTI原油先物は前日比+2.1%の89.11ドル、米10年債利回りは同+0.05%の3.95%で終えている。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比+570円の2万6790円で終えた。今朝のドル円は1ドル147.20円程度(7時20分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内ではSQ算出、海外では、9月の米小売売上高、10月の米消費者態度指数(ミシガン大学)が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/13 現在

日経平均	2万6237円
プライム売買代金	2兆4558億円
プライム時価総額	668兆1789億円
日経平均予想PER	12.2倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

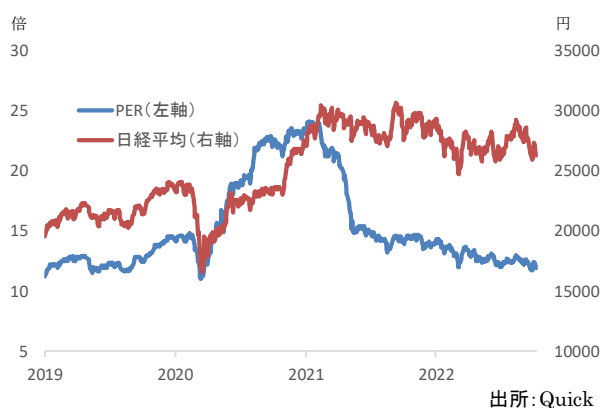
国内株式売買代金ランキング

2022/10/13 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	0.8%
2 ソフトバンクグループ	▼0.5%
3 東京エレクトロン	1.9%
4 東芝	7.3%
5 トヨタ	▼0.3%
6 ファーストリテイリング	0.1%
7 任天堂	0.1%
8 ソニーグループ	▼0.4%
9 三菱 UFJFG	▼0.1%
10 日本郵船	0.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa